

平成 29 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】交付申請事業者等一覧

■交付限度額：100,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額	備考
1	・(福)三条市 手をつなぐ 育成会 ・(福)ひめさ ゆり福祉会 ・(福)青空福 祉会	グッデイい きいきサポ ートセンタ ーまつり実 行委員会	平成 29 年度グッ デイいきいきサ ポートセンター まつり 実施予定：平成 29 年 6 月 3 日(土) (5回目)	3 法人で共催することで、より多くの地域住民を呼び込み、障がい者と健常者が垣根なく楽しみ、交流を図ることを目的として開催する。 今年度は、心に病を抱えた方や引きこもりの方が所属している K-BOX がイベントに出演する 事業所の利用者も準備から参加し、当日も模擬店の販売補助などを担うことで、社会参加と地域住民との交流機会とする。 3 法人が役割を分担しながら、模擬店、イベント、遊びの広場、事業所紹介のパネル展示、来場者プレゼント、済生会三条病院健康相談等を行う。 ポスター、チラシ、駐車場看板等作成費、イベント出演者への謝礼金、模擬店に係る消耗品費等に活用。	300,000 円 (内訳) ・すてっぷ 100,000 円 ・らいふ・ すていしょん 100,000 円 ・青空地域 生活支援セ ンター 100,000 円	
2	(福) 県央福 祉会	いからしの 里・いから し工房	いからしの里・い からし工房合同 ふれあい感謝祭 実施予定：平成 29 年 11 月上旬(2 回目)	地域住民をはじめ、ボランティア等へ感謝の気持ちを伝えるとともに、地域住民と施設利用者との交流を深める機会とする。また、2つの施設が合同で行うことで、多くの来場者を呼び込み、2つの施設の利用者や保護者の相互の交流も図ることができる。 施設利用者によるステージ発表、近隣保育所・幼稚園による遊戯発表、模擬店、活動紹介のパネル展示、映写会の開催、子供ゲームコーナー等を行う。 のぼり旗、ポスター等作成費、模擬店等に係る消耗品費、活動紹介用の写真パネル作成費等に活用。	200,000 円 (内訳) ・いからし の里 100,000 円 ・いからし 工房 100,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額	備考
3	(福) 県央福祉会	・長久の家 ・地域活動支援センター 一長久	花いっぱい活動 実施予定:平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月 (5 回目)	グループホームや地域活動支援センターの利用者が、地域住民及びボランティアと一緒にプランターへ花苗の植え付け作業をしたり、公園や駅、お世話になっている店舗等へ設置し、継続的に手入れをしていくことで、多くの方から花を楽しんでもらう。今年度は、花のバリエーションを増やすとともに、昨年 6 月に開所した障がい者居住支援拠点施設の花壇「のぞみガーデン」で、近隣住民から参加してもらって花を植える機会を作り、施設への理解を深めてもらう。 プランター、培養土、花の苗等の購入費、参加賞等に活用。	197,000 円 (内訳) ・長久の家 98,000 円 ・地域活動支援センター一長久 99,000 円	
4	(福) 県央福祉会	杉の子工房	収穫祭 実施予定:平成 29 年 10 月中旬 (3 回目)	ポスター掲示やのぼり旗等で開催を周知し、多くの地域住民から参加してもらうことで利用者との交流機会とする。また、利用者が準備の段階から携わり、当日も司会・進行や模擬店の販売補助などを通して社会参加の機会とする。今年度は農耕作業で栽培したさつまいもを使用した菓子を配布したり、その場で作るやきそばや収穫祭汁の販売により更なる集客を図る。 のぼり旗の作成費、模擬店等に係る経費等に活用。	100,000 円	
5	(福) 三条市手をつなぐ育成会	さくら	さくら祭 実施予定:平成 29 年 10 月中旬 (5 回目)	祭り配布用の粗品作成や当日の模擬店販売の補助など準備段階から当日の販売まで利用者が様々な役割を担い、社会参加の機会とする。 今回は、模擬店で新たな自主製品であるまげゴム等を販売する予定であり、販売に当たっては利用者が製品紹介を行うなど直接、地域住民と交流する機会とする。 粗品作成に係る消耗品費、模擬店に係る経費等に活用。	100,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容	交付決定額	備考	
6	(福)青空福祉会	相談支援センター青空	第8回精神保健福祉フォーラム 実施予定:平成29年8月26日(土) (2回目)	全市民を対象に、午前は統合失調症に関する講演会、午後は事業所の利用者によるライブや当事者発表を実施。精神障がいについて広く市民に理解を深めてもらうとともに、精神障がいを抱える方のライブや発表を通して、精神障がい者の強みや良さを広く市民から知ってもらう機会とする。 また、精神障がいを抱える方々が進行係や受付係等に携わることで、本人の達成感や成功による自信につながる。 ポスター及びチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、講師謝礼金、会場使用料等に活用。	200,000円 ※本活動は、精神障がい啓発活動に関するものであることから上限200,000円	
7	(福)青空福祉会	きずなの会	きずな祭 実施予定:平成29年10月28日(土) (4回目)	施設紹介及び利用者作品の展示を通して、地域住民から事業所のことを知ってもらい、模擬店、イベントを通して地域住民と直接交流を図る機会とする。祭りの準備から、当日の司会、模擬店での販売などを事業所利用者が担うことで社会参加の機会とする。 ポスター、チラシ及び当日プログラム作成費、会場使用料、模擬店等に係る消耗品費等に活用。	100,000円	
8	(福)長岡福祉協会	ケアステーション県央	県央フェス 実施予定:平成29年7月上旬(4回目)	事業所の利用者が作成したチラシを活用して地域住民を呼び込み、事業所の利用者と来場者が一緒に楽しみ、交流できる機会とする。当日はスノードームを製作するコーナーを設け、事業所の利用者と来場者が道具を共有したり、作品を紹介し合うことで交流を図る。他にも大型遊具&水遊び、ヨーヨー釣り、他事業所による販売のコーナー、家族喫茶、わたあめ、花火等を行う。 チラシ作成費、コーナーの設置やイベントの実施に係る消耗品費等に活用。	42,000円	

9	—	三条市聴覚障がい者協会	第 17 回新潟県聴覚障害者大会 実施予定：平成 29 年 9 月 9 日（土）、10 日（日）	聴覚障がい者、福祉に関わる人々等の地域活動の一層の広がり発展を助長するとともに、聴覚障がい者の豊かな生活の向上に寄与する目的として、第 17 回新潟県聴覚障害者大会を三条市で開催する。大会宣言・決議のほか、聴覚障がい者が抱える問題の研修会、記念講演、アトラクション等を行う。 大会記念誌印刷費に活用。	100,000 円	
交付申請事業者（社会参加活動）				13 事業者	総額 1,339,000 円	

平成 29 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付申請事業者等一覧

■交付限度額：500,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額	備考
1	(福) 県央福祉会	いからし工房	安定供給した野菜栽培活動 実施予定：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	無農薬野菜の栽培、販売を行っているが、山間地に位置しているため、害獣、害虫、積雪の影響により良品の野菜の生産数が限られている。そこで、ハウス栽培を新たに取り入れることで、良品の野菜をより長い期間、安定して生産し、重度障がいの利用者の仕事の確保や作業意欲の向上、工賃アップを図る。 パイプハウスの新設、ハウス敷地の耕土入替等に活用。	455,000 円	
2	(福) 県央福祉会	杉の子工房	農耕作業 実施予定：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	平成 29 年度に予定している耕作地の拡大に伴い耕作機械を導入することにより、耕作時間の短縮と農作物の収穫量の増加を図ることで、利用者の工賃の向上や自然に触れ合い、育てる喜び、収穫する喜びにつながる。 畝立て・マルチ張り機の購入費に活用。	455,000 円	
3	(福) 青空福祉会	ともしび工房	たい焼きによるイベント等の販売増進 実施予定：平成 29 年 5 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	地域イベントや法人イベントへの出店販売において、知名度が高く需要の見込まれる「たい焼きの店頭製造・販売」を新たに取り入れることで、集客力のアップを図る。同時に他の生產品（製菓、石鹸等）の売上げの向上にも寄与し、利用者の工賃アップや地域交流、本人の自信につながる。 ガス式たい焼き機の購入費、必要な備品費、消耗品費に活用。	351,000 円	
交付申請事業者（自立支援活動） 3 事業者					総額 1,261,000 円	